

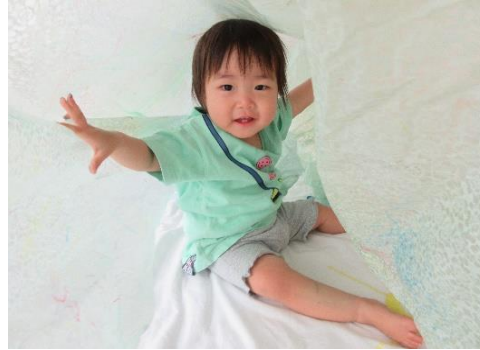
落ち着く場所

ねらい: 見たり触れたりしながら探索活動を楽しむ。

作成日 令和5年6月20日(水)

作成者: 進藤早苗

対象: 0歳児、1歳児



保育の振り返り

保育者に抱っこを求め、甘えたい気持ちも受け止めてもらいながら、探索活動も盛んになってきた6月。興味のあるものを探して、ハイハイや伝い歩き、歩行と、一人ひとりのペースで活発に動いて保育室を移動しています。「自分で行きたい!」「ここで遊ぶ」「触ってみたい」という気持ちも大切に、「何を見ているんだろう?」と同じ目線にたったり、指を差している先には何があるのかな?と一緒に見ながら、言葉をかけている毎日です。保育者の言葉かけにも興味を示し、気持ちが出せるようになってきたのではないかと感じています。遊んでいると自分の落ち着く場所に行きつく姿が見られました。それは、保育者の抱っこだったり、好きな空間だったり、物だったり、ひとりひとり違います。その子にとって特別な、ほっとする大好きな場所です。これからもそういう場所を大切に、子ども達が安心して過ごせるようなかわりをし、興味のあるものを沢山みつけることも大切に保育していきたいです。

(健康な心と体、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現)